

INFORMATION

静岡済生会

選定療養費が変わります

2022年(令和4年)4月の診療報酬改定に伴い、10月1日より選定療養費が下表のように変更になります。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

	2022年9月30日まで	2022年10月1日から
初診	5,500円 ▶	7,700円
再診	2,500円 ▶	3,300円

選定療養費は、紹介状を持参されない初診患者さんに一定額の自己負担をお支払いいただくものです。医療機関の機能分化を目的として、厚生労働省の指導により義務化されています。

新任医師のご紹介

令和4年4月に20名の新任医師が着任しました。どうぞよろしくお願いいたします。

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| [呼吸器外科] 高橋 耕治 (常勤) | [脳神経内科] 川瀬 嵩広 (非常勤) |
| [整形外科] 田中 宏昌 (常勤) | [産婦人科] 太田 肇 (常勤) |
| [整形外科] 三宅 道大 (常勤) | [産婦人科] 佐藤 亜理奈 (常勤) |
| [泌尿器科] 福島 美香 (常勤) | [小児科] 松本 桃子 (常勤) |
| [形成外科] 中村 侑樹 (常勤) | [小児科] 荻原 諒葉 (常勤) |
| [耳鼻咽喉科] 内山 広大 (常勤) | [小児科] 佐久間 美佳 (非常勤) |
| [耳鼻咽喉科] 望月 大極 (非常勤) | [総合内科] 小谷野 賢 (常勤) |
| [消化器内科・肝胆膵内科] 山崎 哲 (常勤) | [総合内科] 小谷野 爽音 (常勤) |
| [消化器内科・肝胆膵内科] 吹田 恭一 (常勤) | [総合内科] 齋藤 研 (常勤) |
| [呼吸器内科] 土屋 一夫 (常勤) | [健康管理センター] 大石 友美 (常勤) |

私達は暖かい思いやりの心で質の良い医療・福祉サービスを実践します

済生会とは？

社会福祉法人 済生会
静岡済生会総合病院
Shizuoka Saiseikai General Hospital

〒422-8527 静岡県静岡市駿河区小鹿一丁目1番1号
TEL.054-285-6171 FAX.054-285-5179
<https://shizuoka-saiseikai.jp/>



明治44年、明治天皇より済生勅語とともに下賜されたお手元金150万円を基金として、当時の総理大臣桂太郎が「恩賜財団済生会」を創立。以来、済生会では創立の精神を引き継ぎ、保健・医療・福祉の充実・発展に必要な諸事業に取り組んでいます。

home.

Shizuoka Saiseikai Communication Paper

July.2022

Vol.40



特集

地域ぐるみで見守る「お産」の話

3 あんしん出産をやさしくサポート

助産師のおしごと

4 DOCTOR'S VOICE

呼吸器外科

5 ママがんばって

済生会のお祝い膳

6 地域連携による安心の医療

かかりつけ医をもちましょう

7 インフォメーション

選定療養費が変わります/新任医師のご紹介

地域ぐるみで見守る「お産」の話。



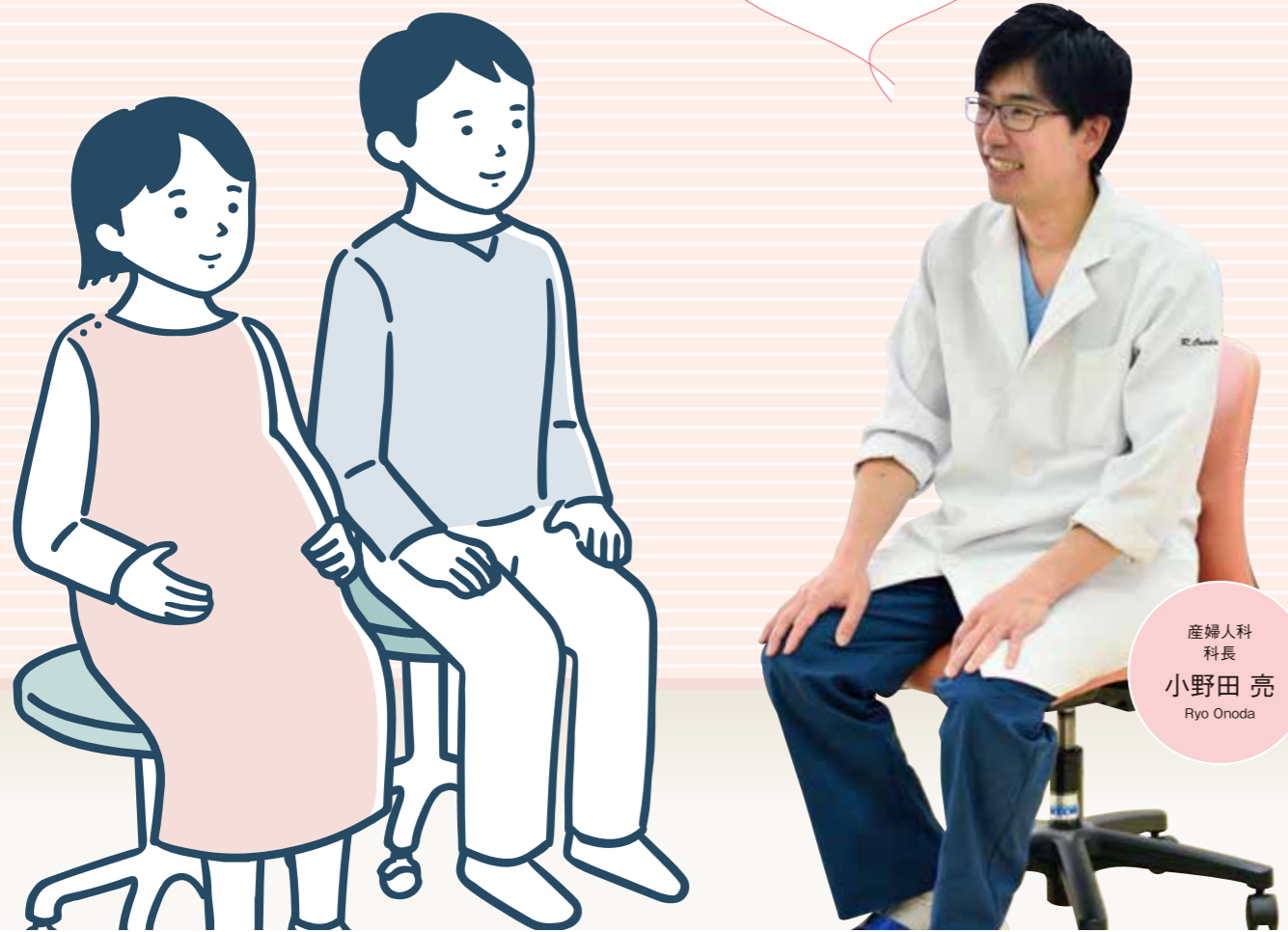
済生会で赤ちゃんを産むのは、
何らかのリスクを抱えた妊婦さんだけだと
思っていますか？

実は、元気で順調な妊婦さんも、
安心して出産できる環境として済生会を選んでいきます。

普段の健診は最寄りのクリニックに通い、
お産は済生会ですという選択肢も。

安心できるお産を、
地域ぐるみのチームで見守ります。

お産の不安や悩みを
当院はチームで
全力サポートします！



産婦人科
科長
小野田 亮
Ryo Onoda

済生会チームがお母さんの味方です！

産婦人科医

産婦人科のドクターは、妊婦さんの普段の健診や検査を担当し、必要に応じて治療を行い、帝王切開となった場合には赤ちゃんを取り上げる役割も果たします。当院では7名の産婦人科医がお産を担当。小児科をはじめ他科と密に連携して治療できるため、合併症などのリスクを持つ妊婦さんも受け入れ可能です。



産婦人科医
乙咩 三里
Misato Otome

助産師

産婦人科医の指示のもと、保健指導や分娩介助に当たります。産婦人科医と助産師が密にコミュニケーションをとり、二重の安心を提供します。
この4月からは助産師による助産外来「こうのとりのり」がスタートしました。



助産師
荻野 知都
Chisato Ogino

詳しくは
次のページ！

管理栄養士

妊婦さんの健康と赤ちゃんの健やかな発育にとって「食事」はとても重要。管理栄養士が栄養バランスを考えた病院の食事は、今後の食生活の参考にもなります。妊娠糖尿病の患者さんも入院中の食事指導によって、自分で体重コントロールができるようになっていきます。



管理栄養士
久保田 紗季
Saki Kubota

医療ソーシャルワーカー

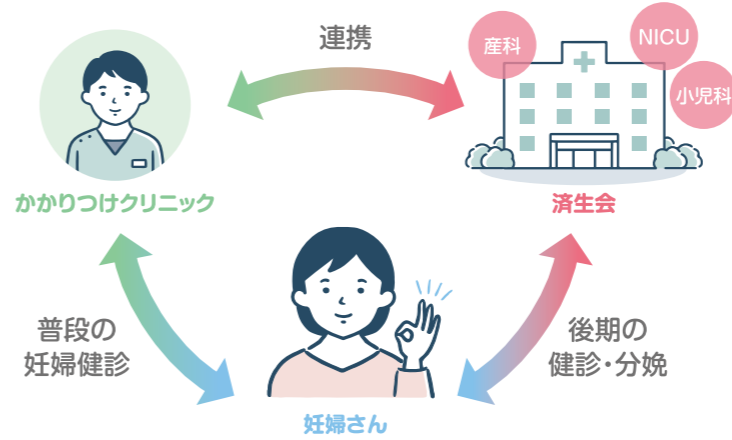
経済的な事情や望まない妊娠などによって、お産や子育てに不安がある妊婦さんを出産前から支援しています。医療ソーシャルワーカーがご本人に寄り添い、院内のスタッフや関係機関と連携し、安心して出産や子育てができるようチーム全員で支えます。



医療
ソーシャルワーカー
手塚 至乃部
Shinobu Tezuka

いつものクリニックで健診 出産が近づいたら済生会で

地域のクリニックも安心安全のお産を見守るチームです。妊娠初期はいつもの通いやすいクリニックを受診し、妊娠30週（8ヶ月）以降もしくは体調に変化があった場合には、設備やマンパワーが整った当院で担当するという連携を行っています。正常分娩の場合にも何か異常が生じた時すぐに医師の診療を受けられて安心。さらに連携力を高めるため、妊娠が分かった時点からクリニックのドクターと当院で情報共有し、早くから一緒に妊婦さんを見守る「セミオープンシステム」の整備も進めています。



産婦人科病棟が生まれ変わります

妊婦さんの病室と新生児室をワンフロアに統合し、専用病棟になるようリニューアルします。また個室を増やして母子同室への対応や感染症対策も強化します。スタッフもより安心快適な環境づくりを進めています。2023年4月以降にお産をする方には新しくきれいな病棟に入院していただける予定です。ご期待ください！



あんしん出産をやさしくサポート 助産師のおしごと

赤ちゃんが生まれる時、妊婦さんを励まし助ける助産師さんの姿、ドラマなどでも見たことがあるのではないのでしょうか。
妊娠・出産は、治療を要する「病気」とは違います。
お腹で赤ちゃんが順調に育ち、陣痛とともに産道を通して自然に生まれてくる「正常分娩」の場合は、助産師が主導で分娩介助を行います。
当院では25名の助産師が、産婦人科医のもとで妊婦さんへの保健指導や心身のケアを担当しています。

当院の年間分娩数 (2021年度)	
総分娩数	479
(うち正常分娩)	247
早産	59
予定帝王切開	99
緊急帝王切開	62
多胎妊娠	12



妊婦さん一人一人と関わる時間をできるだけ増やしたいと思っています!

アドバンス助産師
荻野 知都 Chisato Ogino



患者さんの多い総合病院でこれだけきめ細かいケアができるのは、助産師さんたちのおかげです!

産婦人科 科長
小野田 亮 Ryo Onoda

不安と向き合う 妊婦さんを支えます

出産を控えた妊婦さんは不安でいっぱい。しかも最近では新型コロナウイルスの影響で、夫や家族が超音波検査や分娩に立ち会うのに制限があったり、他の妊婦さんと交流する機会が失われたりと、心細い思いをすることが増えてしまっています。そんなとき助産師は何でも相談できる身近な存在。赤ちゃん用品はいつ何をを用意すればいいのか、出産前後の感染症対策はどうしたらいいのかといった様々な疑問に確かなアドバイスができます。

出産前からの助産師との信頼関係は、出産時の安心につながります。「次もここで産みたい」と、2人目3人目も当院を選ぶお母さんも多数いらっしゃいます。

助産外来 「こうのとりのとり」

妊娠28週から32週の妊婦さんで、経過が順調な方を対象に、助産師外来「こうのとりのとり」を実施しています。通常の外来の保健指導は10~15分程度ですが、「こうのとりのとり」では45分から1時間かけて助産師とじっくり話せます。「エジソンバラ産後うつ病質問票 (EPDS)」を応用した質問票などを用いて、妊婦さんの心の状態を確認するとともに、出産や子育ての準備が整っているかどうか一緒に確認していきます。ゆっくり話す時間を取ることで、普段は言い出しにくいお産への不安や家庭の悩みまで本音で話せる良い機会となっています。

助産外来「こうのとりのとり」	
曜日・時刻	内容
月~金曜日(祝日除く) 13:30~16:30	血圧・体重測定/尿検査/浮腫の観察 エコー/保健指導など

※対象となる方には助産師からお声かけします。

赤ちゃんのかわいい画像を是非ご覧ください!

静岡済生会総合病院
地域周産期母子医療センター
公式インスタグラム配信中!

DOCTOR'S VOICE

私たちから皆さまに届けたい声がある!

vol.60 呼吸器外科

NAME

高橋 耕治 Koji Takahashi

科長
日本呼吸器外科学会専門医/日本外科学会専門医/医学博士(京都大学)
がん診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会 修了

DATA.1

今年4月、高橋耕治医師が当院に赴任し、呼吸器外科が待望の診療再開を果たしました。生粋の京都人の高橋医師は、周囲から「いつも患者さんと和やかに談笑している」と評判の気さくなキャラクターです。

DATA.2

一般の大学を経て23歳で医学部に再入学。京大大学院やドイツ留学などで知識と経験を積んだ後、静岡に赴任し、土地柄が気に入って定住。サッカー好きで休日は子どもたちの試合の審判員も務める。



VOICE

他科と連携して、胸部の病気 全般に専門的治療を行います

呼吸器外科は肺をはじめ胸部の手術を担う科です。心臓は心臓血管外科の領域ですが、心臓が収まっている「縦隔」にできる腫瘍などは呼吸器外科の領域になります。また交通事故などによる胸部外傷の治療も行っています。

呼吸器外科医は私1人です。手術の際は心臓血管外科にサポートをお願いしています。心臓や大血管に近い腫瘍を取るときなどは専門医が付いているのでより安心ですね。

当院は職種間、部署間の風通しが良く、柔軟な風土があります。スタッフそれぞれが今必要なことを理解してフットワーク良く行動している印象です。手術の準備の早さも特色ですね。

また他科の先生も皆話しやすく、赴任して早々耳鼻咽喉科と連携して縦隔炎の手術を行いました。縦隔炎は胸や首に炎症による膿が溜まる病気で、一刻も早い治療を要します。2回に亘って手術し、首より上を耳鼻咽喉科の先生、下を私が執刀して、無事に命を取り留めることができました。

昨今は肺がん治療の進歩がめざましく、画像技術の進歩もあって、ごく早期にがんが見つかるケースが増えています。微小肺がんの手術も積極的に進んでいくつもりです。また大学院とドイツ留学時代に肺癌の基礎研究や肺移植の研究もしてきましたので、移植を含めた最新の肺がん治療に関して知りたいことがあれば何でもご相談いただければと思います。

人情味もサイエンスも 磨き続けなければ

呼吸器外科を受診する患者さんとは手術後も長いお付き合いになりますから、よく話をし、相互理解を深めることがとても大切です。患者さんが疾患や治療の説明が難しくわからないと言うのはこちらの責任。特に肺はわかりにくい臓器ですので、伝え方も仕事のひとつと考えて勉強してきました。例えば「肺とはスポンジにストローを差してラップに包んだようなもの。腫瘍がストローの先にできるか根本にできるかで手術の仕方が変わりますよ」と話すイメージができますよね。今の良い環境に甘んじることなく自分を高め、人情味とサイエンスの両面を磨き続けていかないとあかん、と思っています。

MINI VOICE

レントゲン撮影やCT、安心して受けてください。

レントゲン撮影やCT撮影は放射線を用いていますが、近年は技術が進んで被ばく量が非常に低く抑えられており、安全性は高いと考えられます。放射線は本来、外を歩いても常に微量を浴びるもの。特に医師が勤める時は安心して受けてください。

ご相談ください!



濟生会の お祝い膳

濟生会でご出産されたお母さんのために、
退院前2日間の夕食はお祝い膳をご提供しています。
おうちに帰ったら毎日子育てに奮闘するお母さんのために、
普段よりぐっと豪華なメニューで「おめでとう」と「がんばって」のエールを込めて。
専任の調理担当スタッフが心を込めてご用意しています。
食後に感激のメッセージをいただくことも。
食事を通じた小さな交流が管理栄養士やスタッフの励みにもなっています。



和食

お寿司や天ぷら、
彩り華やかなスイーツも。

洋食

ステーキなどの
お肉料理をメインに。

かかりつけ医をもちましょう

身近な街のドクターを自分の主治医と決めておくと、いいことがいっぱい。
いつものかかりつけ医と濟生会の専門医がタッグを組み、初診から退院後まで、患者さんの安心を守ります。

専門的な診療や検査

情報の共有・連携

普段の診療や健康相談



濟生会的主治医



専門的な
診療



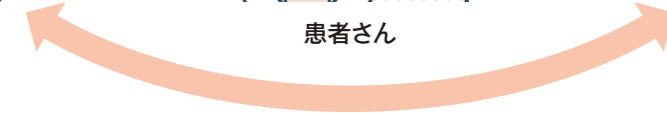
患者さん



普段の
診療



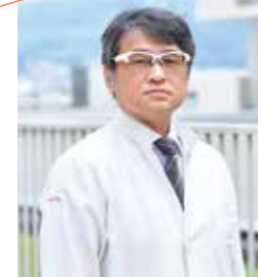
かかりつけ医



連携



MESSAGE



私たちはいざというときに、患者さんの検査や入院治療などをお引き受けし、地域の先生方の後方支援の役割を担います。患者さんに最善の医療を提供できるよう地域の先生方との信頼関係を深め、より連携を強化してまいります。

山田 実 Minoru Yamada 静岡濟生会総合病院 地域医療センター センター長／循環器内科部長
日本内科学会総合内科専門医／日本内科学会認定内科医／日本心血管インターベンション治療学会専門医・指導医／日本循環器学会専門医／日本心不全学会・日本不整脈学会主催「ペーシングによる心不全治療」研修履修認定医／日本不整脈学会主催「植込み型除細動器（ICD）」研修履修認定医／日本循環器学会東海支部評議員／日本心血管インターベンション治療学会代議員

濟生会の受診にはかかりつけ医からの紹介状をお持ちください

かかりつけ医からの紹介状を持たずに当院を受診すると、初診料とは別に選定療養費5,500円がかかります。

かかりつけ医の先生を通じて事前予約をお願いします。

受診当日は、紹介状と一緒に検査データや予約日連絡票をお持ちください。

2022年10月1日より選定療養費が変わります。詳しくはインフォメーションをご覧ください。